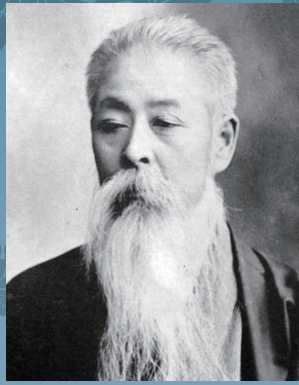




小田切謙明



田辺有栄



名取忠愛



野口英夫



山中共古



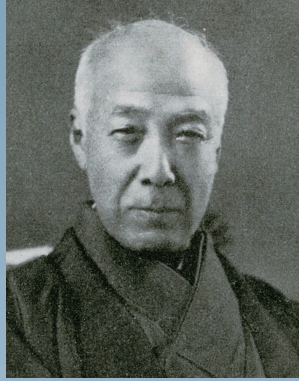
伊藤うた



近藤喜則



塚原等



八巻九萬

山梨近代人物館  
第5回展示

# 郷土のために 尽くした人々

■ 展示期間 /  
**2017年4月1日(土)~9月27日(水)**

- 開館時間 / 午前9時~午後5時(入館は4時30分まで)
- 休館日 / 毎月第2・第4火曜日(その他臨時に休館する場合があります)
- 入館料 / 無料
- 住所 / 甲府市丸の内一丁目6番1号 山梨県庁舎別館2階
- お問い合わせ / TEL 055-231-0988 FAX 055-231-0991  
<http://www.pref.yamanashi.jp/ykj/index.html>

写真提供 / 伊藤学園甲斐清和高等学校、南部町立美術館、山梨県立盲学校、個人

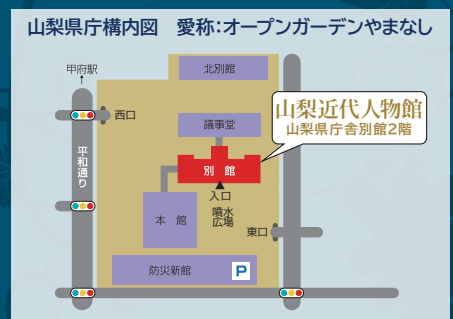


若尾逸平

# 山梨近代人物館

The Museum of

MODERN YAMANASHI HISTORICAL FIGURES



# 郷土のために尽くした人々

「<sup>レガシー</sup>変化の時代」に生きた人々の遺産



小田切謙明が開いた海洲温泉 写真提供 山梨県立博物館

明治時代の幕開けとともに訪れたわが国の社会や文化の大きな変化は、山梨にもさまざまな影響や課題をもたらした。山梨の人々は、郷土に産業を興し、多くの人々へ教育を普及させ、新たな時代の変化に対応していった。彼らの郷土へのまなざしや人づくりの基礎は、現在の山梨にとってかけがえない財産となっている。



すべての人々に教育を—山梨の教育史に残る人物たち—

全国的な学校制度を定めた「学制」(明治5年)の発布から、各地域に「学校」の建設が進められて公教育が普及していった。山梨県における学校黎明期においては、<sup>れいめいき</sup>近藤喜則の<sup>こんどうよしのり</sup>蒙軒塾(学舎)をはじめとする私塾が、地域の多くの子弟の教育を支えていた。学校の整備が進んで初等教育が普及してからも、女子の職業教育に尽力した<sup>いとう</sup>伊藤うたや山梨訓盲院を設立した<sup>つかはらひとし</sup>塚原平等など、多くの教育者や教育関係者がさまざまな人々に教育の機会を普及させるために尽力したのである。



甲府市湯田町に建設された山梨裁縫学校 写真提供 伊藤学園甲斐清和高等学校

## 郷土文化へのまなざし

「近代」という時代は、地域の社会や文化に大きな変化を与えた。変わりゆく山梨のなかで、甲府市長(第10・12代)として『甲府略志』の編纂や<sup>なとりちゆうあい</sup>武田神社の創建を進めた<sup>へんさん</sup>名取忠愛や、甲府教会に牧師として赴任した傍らで『甲斐の落葉』を著した<sup>やまなか</sup>山中<sup>きやうこ</sup>共古など、郷土の歩んできた道筋や山梨ならではの個性に着目した人物たちがいた。彼らが郷土文化へ注いだまなざしとその成果は、現代の私たちが郷土山梨を知るうえで貴重な道しるべとなっている。



山中共古『甲斐の落葉』で紹介されている道祖神祭ノヤマ

### ◆教育普及事業のご案内◆

山梨近代人物館では、教育普及事業として、展示する人物に関する講座やイベント等を、概ね1ヶ月に1回程度開催しています。

#### ■朝日町界隈の史跡と人物館ゆかりの地を訪ねる

5月13日(土)／講師:NPO法人 つなぐ

#### ■山梨の女子教育の先駆者・伊藤うた

6月10日(土)／講師:伊藤祐寛さん(甲斐清和高校校長)

#### ■山中共古が山梨に築いた学問—柳田国男から広瀬千香・中沢新一まで—

7月8日(土)／講師:杉本仁さん(柳田国男研究会員)

#### ■県庁舎別館をスケッチしよう!

8月予定

# 山梨近代人物館

The Museum of  
MODERN YAMANASHI HISTORICAL FIGURES

甲府市丸の内一丁目6番1号 山梨県庁舎別館2階  
TEL 055-231-0988 FAX 055-231-0991  
<http://www.pref.yamanashi.jp/ykj/index.html>

JR中央線・身延線甲府駅南口徒歩5分  
乗用車の場合は、防災新館地下駐車場をご利用ください(駐車無料)

